

ポライビー+リツキシマブ+CHP 療法を受けられる

患者用クリニカルパス P1/2

(当日入院) 説明医師

説明看護師(外来)

様へ

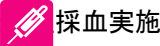








看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日
経過	治療当日(入院日)		治療2日目
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○心身共に安定した状態で治療を迎えることができる ○治療の流れや注意点が理解できる 		<ul style="list-style-type: none"> ○副作用症状が最小限度で経過する ○感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる ○治療の流れや注意点が理解できる
検査	<ul style="list-style-type: none"> 身長体重測定 適宜血液検査、尿検査、心電図、胸部レントゲン実施 		<ul style="list-style-type: none"> 適宜採血実施
食事	朝食は自宅で		
処置・観察	<ul style="list-style-type: none"> ・退院時リストバンドを装着します(退院日まで装着します) ・点滴前に留置針を挿入します ・点滴が終了しても針は残しておきます(PICC 挿入されている方は、PICC から点滴します) <div style="border: 1px solid pink; padding: 5px; text-align: center;"> 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります </div>		
点滴・内服	<ul style="list-style-type: none"> 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください 点滴前に内服薬があります以下の点滴を行います(約6時間半) 1) 制吐剤 2) 生理食塩液 3) ポライビー 4) 生理食塩液 5) 生理食塩液 (4 と同時滴下) 6) ドキソルビシン (4 と同時滴下) 7) 生理食塩液 (4 と同時滴下) 8) エンドキサン 9) 点滴を1本 10) リツキシマブ 11) 生理食塩液 <p>※寒気や息苦しさなどがあれば申し出てください</p>		<ul style="list-style-type: none"> 内服薬があります (治療2日目~5日目まで)
行動	<ul style="list-style-type: none"> 点滴中は安静にお過ごしください 化学療法開始後のトイレの水は2回流してください(48時間) 		制限はありません
	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴できます(週3回、病棟によって日が異なります) 手洗い、うがいは1日最低8回(起床時、毎食前後、就寝前)行ってください 口内炎、舌の荒れがひどくなるようでしたらお申し出ください 化学療法を行うと全身が乾燥しますので、全身に保湿剤を塗布してください(市販で保湿剤を購入できます) 		
説明	<ul style="list-style-type: none"> 医師より(外来または入院時) <ul style="list-style-type: none"> ・治療計画について ・化学療法について 看護師より <ul style="list-style-type: none"> ・入院生活について ・化学療法について 薬剤師より <ul style="list-style-type: none"> ・持参薬確認 ・使用薬剤について 		<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>【転倒転落予防についてのお願い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかとのある靴を履いてください ・スリッパは禁止です ・ベッド柵は3本です外さないでください </div>

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日
経過	治療 4～6 日目		治療 7～11 日目
目標	<input type="checkbox"/> 副作用症状が最小限度で経過する <input type="checkbox"/> 感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる <input type="checkbox"/> 治療の流れや注意点が理解できる		<input type="checkbox"/> 感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる
検査	 採血実施		
食事			朝食後退院
処置・観察			退院時にリストバンドを外します
点滴・内服	 内服薬があります (治療 2 日目～5 日目まで)		 白血球が 1000/μL 以下の場合、G-CSF 製剤を注射します
行動	 制限はありません  シャワー浴できます (週 3 回病棟によって日が異なります)  手洗い、うがいは 1 日に最低 8 回 (起床時、毎食前後、就寝前) 行ってください  口内炎、舌の荒れがひどくなるようでしたらお申し出ください 化学療法を行うと全身が乾燥しますので、全身に保湿剤を塗布してください (市販で保湿剤を購入できます)		
説明	 医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について  看護師より ・貧血時の注意点、出血予防について ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします) (PICC 挿入中の方へ) ・自宅での入浴方法、次回受診時の採血、処置方法について		